

【別紙】 少子化を見据えた学校規模の適正化・適正配置に係る
「基本的な方向性3」の具体化案について《アンケート集計結果》

令和6年7月 御浜町教育委員会

【基本的な方向性3】

町内小中学校の防災上の課題や、校舎老朽化の課題を解消するためにも、近い将来、新校舎の建設に取り組む。

*関連して、新校舎建設までの課題として、既存校舎へ「一時移転」するか、既存校舎を「継続使用」するかを選択が必要（保護者アンケートでは、ほぼ同数）

を具体化するための次の案について、賛成できると思う場合は「はい」を、賛成できないと思う場合は「いいえ」を選択してください。また、「いいえ」を選択した場合、ご意見があればご記入ください。

「基本的な方向性（3）」の具体化案

(1) 先に一時移転及び統合してから新校舎建設を進めるのではなく、できるだけ早急に新校舎を建設してから統合する方法を選択する方向で検討

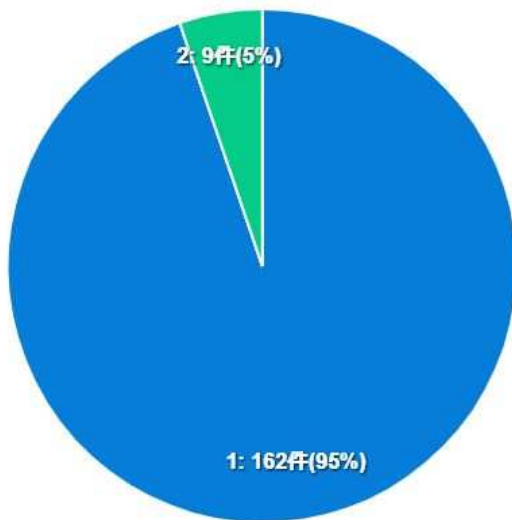
※早期建設のためにも、適正化計画策定を1年前倒し、令和6年度中とする

(2) 新しく建設する規模の大きい小学校・中学校は、小中連携教育を推進して学校の魅力を向上させる方向で検討

※【付帯意見1】小中連携教育を推進するためには、小学校と中学校を併設して建設することを検討する必要がある

※【付帯意見2】「広い用地の確保」、「防災面から高台にある土地」、「交通事情の良さ」、「用地取得が比較的容易」、「通学距離が極端に長くない（地域バランスの取れた）位置」などの条件を満たす用地を新校舎の建設場所として選定する必要がある

《保護者の意見》



● 1. はい
● 2. いいえ

	はい	いいえ
阿田和小学校区	49	3
御浜小学校区	100	5
神志山小学校区	6	0
尾呂志学園小学校区	7	1
計	162	9
割合 (%)	95%	5%

◎神志山小学校区

いいえの意見

(なし)

その他の意見

まずは防災面が最優先で進めて欲しい。交通事情はコミュニティバスを活用したりスクールバスの導入で解決して欲しい。学地が狭いのはもっと具体的に全国の小学校と比較してどのくらい狭くなるのかデータを出して比較する必要があると思う。

◎御浜小学校区

いいえの意見

小学校と中学校のそれぞれの統合は仕方ないと思います。しかし、小中の統合はそこまでする必要はあるとは思えません。具体案が理想的とする広さの校舎と校庭と駐車場を確保出来る候補地は現実的にあるのですか？候補地を示してもらえないと賛成しにくいです。(運動会などのイベントには保護者の駐車場が必須です)小学校と中学校を同じ土地に建てるまでする必要はあるのでしょうか。少人数であれば中学生と小学生は仲良く交流できると思いますが、大人数では気持ちに距離感が出て、よっぽど指導しないと難しいと思います。小学生と中学生は感覚が別物で、指導も違うと思います。交流するなどは言いませんが、敷地は別にして程よく距離を保つのが良いと思います。

小中併設には反対です。義務教育の間、校舎は違ったとしても登下校全く同じ顔ぶれで何の緊張感もない。もっとワクワク感やドキドキ感を感じてほしい。

配布された内容を見て、早急な新校舎建設は必要性は理解できます。一時移転は、費用の問題等で課題多く困難とりました。具体化案も教育や魅力ある学校等、理想的ですが…尾呂志学園のような小中連携は、2クラス規模で可能なんでしょうか。先生達の困惑や多忙にならないのか心配です。校舎が別の方がメリハリも付くように思います。新校舎ができるまでの防災の面での課題(阿田和小中)を第一に進めて頂きたいです。

小中連携で小中の併設された学校については、特に望んでいません。独立の校舎で良いと考えます。おろし学園には、もちろんおろし学園の良さはありますが、全てそのようにしなくても良いと思います。独立していても、例えば小学校高学年の授業に中学校の教員を派遣した出前授業や、小学校高学年と中学校の生徒が一緒に一つのことを学ぶプロジェクトなどを用意するなどして、連携していく方向を探るなどは、難しいでしょうか？なぜなら、御浜小の位置は、防災的に良いと思いますし、また御浜中学校の位置も防災的には良いと思います。それをさらにまた別の併設できる位置を探し出す方が大変な労力とお金を使うのではないかと考えます。今ある、校舎を拡大して行く方が、良いのでは？と思います。

その他の意見

阿田和小中が統合、御浜小中が統合、というのが通学の利便性としては推したいが、現存の小学校同士の統合と中学校同士の統合の方が、人数と広さに影響が少ないかなと思います。新校建設までの課題で、御浜小に阿田和小の子が加わったらプレハブ建設や校庭狭いとあります。しかし、現状の御浜小は学年1クラスずつ。阿田和と合体しても2クラスになるだけでは？3クラスになるほど人数いますか？10年位前までは当たり前だった人数に戻るだけでは？校庭も2クラスの数でやっていけていましたよね。デメリットとしては、空き教室が無くなることで、算数の授業をジックリとグングンに分ける事が出来なくなる、とかでしょうか。これも2クラス合同でコース分けすれば解決しますか？これまでの案内で子どもの数は減少していくと予測される、と常々伝えられてきたので、統合による面積の心配は不要では。

条件を満たす用地が現在の時点で候補に上がっているところがあるなら、具体化案に入れてほしいです。

尾呂志学園が培ってきた…実践を参考にとあるが、よい面も悪い面もあると思うので、よく考えて進めていただきたい。教師の小中兼務とあるが、現実的に可能なのか、無理があるのではないかと考えます。これからの小中学生の教育のためにictなどの予算をさらにつけていただきたい。よろしく願います。

緑橋より山側の橋にあるみかん畑がっぱいの土地(萩内団地の山側)なら高台であり、紀南病院まで通る予定の道だと聞いたので阿田和からも御浜からもアクセスしやすく良いのではないかと考える。また、高校も一緒に高台移転新築してほしい。今後を見据えて小中高校が一緒でも良いと感じます。小中高が協力できる町としてモデルになるのではと考えます。木本高校も紀南高校も低地にあり移転を考えなければならぬと思うので、国や県からも補助金等申請し、今後の教育モデル町として頑張してほしい。

必然的に自宅から距離も離れるため、連絡のやり取りや出欠確認等をアプリ等を活用したり、在宅授業等もできるような環境づくりなどを初めから盛り込んだ設計にするなどどうせ新しく建てるのであれば、現時点で良いので新しい技術などを取り込みやすいように計画して欲しい。

◎阿田和小学校区

いいえの意見

小学校と中学校の併合は不要かなと

いつ来てもおかしくないと言われている南海トラフや災害があった時に不安すぎます。何より子供達の命を守ってほしいです。アンケートを頂いては回答していますが、何もかもが決まって実行される頃には子供は大きくなって関係ない話なのではないかとさえ感じています。これから良くなってくると期待して阿田和にいるより今のところ安全そうな他の小学校へ行かそうか悩み中です。

その他の意見

早く統合してほしい。来年娘が中学生になりますが、阿田和は人数が少なく保育園からずっと一緒なので。御浜中学校へ通いたいと言ってるので、クラス替えさせてあげたいし、教育委員会へ希望出しに行こうと思っています。

新校舎が建てることのできるようなよいリッチ条件が揃うような場所があるのか。決定される前に、候補地がいくつか住民に提示されるのか。また、そのようなよいリッチ条件が揃う場所であるなら、避難所としても機能できるような建物の設計等も検討されるのか。

同じことをアンケートするばかりで進んでいない気がする。具体化案のことも前と変わらず。その上でどうするのか素早く決めて頂いて、実行して欲しい。行政的にはどうしたいのか。こちらに意見を求めても、結局はその通りにならないので、行政で方向性を決めてからしっかり住民に提示して下さい。その方が早いと思う。

自家用車による送迎が必要になる場合を想定する必要があると思います。

保小中一貫教育の方向性も考えてはどうか。御浜からも阿田和からもアクセスしやすい場所を希望する。例えば寺谷公園を有効活用すると、グラウンドは作る必要がないメリットもある。

◎尾呂志学園小学校区

いいえの意見

生徒数が多いのであれば小学校と中学校を併設する必要はないと思います。

その他の意見

(なし)

《町民の意見》

◎御浜小学校区居住の町民の方

広い用地の確保が早急にできるのでしょうか？小中連携教育は推進でいいと思いますが、大規模校を一校には通学に無理があるように思います。具体案はあるのでしょうか。魅力ある御浜町を打ち出し子育て世代が増える（移住したいと思える御浜町）施策をすることも大切だと思います。学校がなくなることは地域が廃れることになります！今更ながら阿田和校区、御浜校区を維持してほしいと思います。

具体化案1については、場所が確定してから考えてもいいのではないかと思います。場所によっては御浜小中学校、阿田和小中学として小中一貫校を2つ建設するというのも案に入れて考え直してもいいのではないかと思います。基本的な方向性とは違いますが、新しく建設する校舎について変なデザインにこだわるのではなく、子どもも教師もさまざまな活動がしやすい校舎を意識してあげてほしいです。

広報7月号と違うの？統合によるデメリットについても考えて欲しい。何故御浜小2クラスでの体制が無理なのか？以前は2クラスであった。

◎阿田和小小学校区居住の町民の方

御浜小学校に統合してから新校舎を建設するのが一番速い。今の児童のことを考えているのならば、そうするはず。建設が終わるまで待つのは今の児童のことを考えてない。